

## 2021年度冬期対策について提案を受ける！②

### 4. 要員体制について

駅関係

転てつ器不転換防止対策、除雪等の体制を強化する

運行関係

MCR 運転に伴う構内作業、転てつ器不転換防止対策及び除雪の体制を強化する

箇所	関係職	勤務種別		期間	箇所	関係職	勤務種別		期間
		現行	変更				現行	変更	
秋田駅	営業	変形 7H-1 ⇒ 3	変形 7H-1 ⇒ <b>2</b>	12/20 ~ 3/10	横手 運輸区	助役	*変形 7H-1 ⇒ 3	*変形 7H-1 ⇒ <b>2</b>	12/1 ~ 3/10
		変形 9-1 ⇒ 1	変形 9-1 ⇒ 1				交代 ⇒ 2	変形 7H-1 ⇒ <b>1</b>	
		変形 9-2 ⇒ 2	変形 9-2 ⇒ 2					交代 ⇒ 2	
		交代 ⇒ 4	交代 ⇒ <b>5</b>				車両※ 信号・構内	交代 ⇒ 2	
大曲駅	営業	変形 7H-1 ⇒ 2	変形 7H-1 ⇒ 2	12/1 ~ 3/10	つがる 運輸区	車両※ 信号・構内	変形 7H-1 ⇒ 1	交代 ⇒ <b>2</b>	12/20 ~ 3/10
		変形 9H-2 ⇒ 1	変形 9H-2 ⇒ 1				交代 ⇒ 1		
		交代 ⇒ 1	交代 ⇒ <b>2</b>						

車両(※)のダイヤについては、乗務職の担務変更で運用することを基本とする

#### ・設備関係

休日等の出面を確保し、除雪体制を強化する。

箇所	期間	休日出面数	
		管理	一般
大曲保線技術センター 技セ 横手AC	12月1日～3月10日	1	7
秋田保線技術センター		2	
東能代保線技術センター 技セ 大館派出		1	半数程度
弘前保線技術センター		半数程度	
羽後本荘保線技術センター		1	6
秋田土木技術センター 技セ 弘前派出	12月1日～3月末日	1	3
秋田電力技術センター 技セ メセ	12月1日～3月10日	1	1
秋田信号通信技術センター 技セ 秋田メセ 他メセ	-	1	2
			3
			2

#### 組) コロナ禍での要員体制への影響はあるか？

**会)** 本来であれば大幅に削るべきところだが、東北の事情もあるため昨年と同様。今後も厳しい状況が続くとなれば、やり方を含め考えていく。昨冬は支社社員も横手方面に除雪に行った。乗務員に関しても今後はお願いするところがある。

#### 組) 秋田駅営業の変形 7H-1 が1名減の理由は？

**会)** 昨冬は輸送本部が指令に移管したため厚めにしたため。また、秋田車両センターの昨冬の体制は基本的に E6 の対応。今冬期の体制は秋田支社としてはとらない。新幹線統括本部として最終的に決めていく。

### 5. 職場から出された問題点について

**組)** GV 車両の本格的な運用は今冬からとなり、現場からはエンジン始動までに時間がかかるのではないかと不安の声がある。

検証していかなければならない。早め出場について時間設定の算出方は？

**会)** 労働時間を見ながら可能な限り早めに出場してもらい余熱をしてもらう。

**組)** 男鹿線 ACCUM 耐雪ブレーキ「入」だと BAT の減りが早く、男鹿駅での充電完了に時間がかかる。新たなバッテリーへ交換となり初の冬期であり検証していかななくてはいけない。

○制輪子凍結対策の羽後本荘駅留置2562M～回送9563M は、羽後本荘が新駅舎となり融雪マットや、風があたらないような設備対策で、制輪子凍結防止できないか？ B69行路回送9663M が入ると乗務員は相当体力にも厳しい声が上がっている。

○つがる運輸区大館派出…体制としての課題はない。異常な大雪の際はつがる運輸区内勤からも協力を得た。つがる運輸区全体として冬期を乗り越える体制はできている。

○地区連携室…会社としては土日にも人を配置することで手厚い体制になった。

**組)** 9/6付通達「輸送障害時のお客さまの救済について」職場周知された箇所もあるがイメージとしてどういったものか。

**会)** 冬期に限るものではないが、業務用車、保守用車⇒投排雪保守用車やルールスター等ケースバイケースで救済活用する。

## 問題点を集約し職場から発信することを強化しよう！